

ふるさと文化学習支援事業（令和5年度新規登録）

お名前
書道家 今井美恵子



掲載項目	内 容
プロフィール	<p>今井美恵子書道会代表。書道歴44年</p> <p>小学校1年生より書道を始め、書道を専門的に学ぶ大学に進学しさまざまな展覧会へ出品。卒業後、宮崎に帰省し特別支援学校の教員として18年勤務する。東日本大震災後気仙沼へ復興支援に行き、自らの生き方を模索。</p> <p>2015年4月教育現場を辞し「宮崎から書道を世界へ伝える！」を胸に宮崎を拠点に書道家として新たな活動を始める。独自の観点から、書道の可能性を感じ“新しい書道のカタチやしごと”を生み出し取り組んでいる。</p> <p>2015年 ミラノ国際博覧会にて書道のワークショップ開催したことを皮切りに、2017年には、第10回デンマーク国コペンハーゲン桜祭りにて招聘を受け書道パフォーマンス披露。（外務省所管独立行政法人国際交流基金認定）2018年カナダ在日本国領事館にて「繫」文字作品寄贈。2019年マカオ政府・在香港日本国総領事館主催「第1回アートマカオ・ジャパンパビリオンオープニング」に抜擢され書道パフォーマンスを披露。第1回アートマカオジャパンパビリオン作品展示室で三ヶ月間作品が展示される。その他、ニューヨークやシンガポール、香港・台湾など10ヶ国にて個展や書道パフォーマンス・ワークショップを開催。</p>
子どもたちに伝えたいこと	<p>書道は2022年、国の無形文化財に登録されました。</p> <p>日本には、なくてはならない大切な芸術文化があります。「書道」を通じて、そこにかかわるたくさんの人やモノを伝えていきたいと思えます。</p> <p>また、「書く」ことは脳の中にたくさんの良い刺激があります。みんなで、「書く楽しさ」を味わいながら、さまざまな「文字」にふれていきましょう。</p>
授業内容	<p>① 書道家と言う仕事。</p> <p>② 書道にかかわる職人の技を知ろう。（筆・和紙・墨・硯・額）</p>

	③ 正しい道具の使い方と書く姿勢。 ④ 「書く」事と脳内刺激について。 ⑤ 実際に書いてみよう。
備 考	対象学年：全学年対象 必要時間：2時間

特定非営利活動法人みやぎ子ども文化センター TEL:0985-61-7590 / FAX:0985-61-3635

お名前

中村友子



掲載項目	内 容
プロフィール	<p>宮崎市生まれ。 小学生から箏・三絃を習い始める。 生田流 箏曲 宮城社 師範 NHK 邦楽技能者育成会 第37期 修了 現在 宮崎県立工高等学校 音楽部 外部講師 宮交シティ・カレッジセンター 箏・三絃講師</p>
子どもたちに伝えたいこと	<p>日本伝統の楽器「箏」を実際に見て・触れて・体験して、お箏のやさしい音色を感じてもらいたい。</p>
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「箏」についての話・演奏を聴く。 2. 箏の楽譜の読み方・基本的な奏法の指導。 3. “さくらさくら..”の曲に挑戦! 4. 挑戦して“さくらさくら..”を発表!
備考	<p>“箏” ← この漢字が本願の字</p>

ふるさと文化学習支援事業 講師紹介用

お名前

安達 大輔

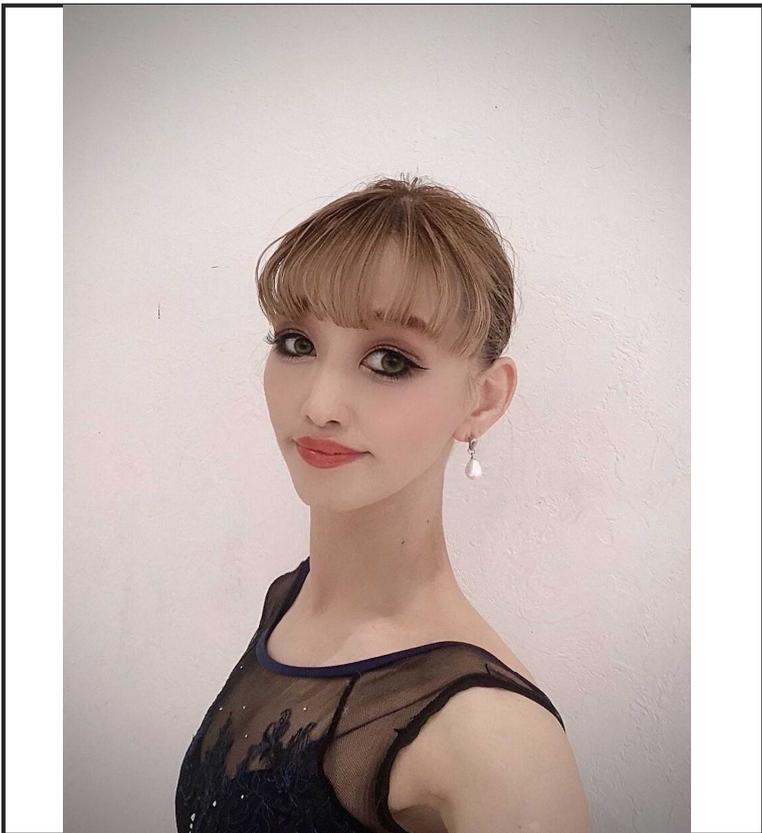
(あだち だいすけ)



掲載項目	内 容
プロフィール	<p>宮崎市生まれ。大学専攻は海洋生物学。</p> <p>大学卒業後に単身、パラオ共和国に渡り、世界最大の屋外イルカ飼育施設 Dolphin's Pacific にてイルカのトレーナー、そしてエコツアーガイドに没頭。その時見た無人島での満天の星に魅了され、星と宇宙に興味を抱く。</p> <p>現在は宮崎科学技術館にてプラネタリアンとして、世界最大級のプラネタリウムで星空解説や天文教室、イベント企画等に従事。また、宇宙開発で必須の“ロケット”の魅力伝える活動（サイエンスショーなど）を館内・館外で実施中！</p>
子どもたちに伝えたいこと	<p>星空や宇宙の面白さを子どもたちに伝えたい。また、そこから見える私たちの暮らす星“地球”や、宮崎の自然（星空）の美しさを伝えたい。</p> <p>そして、この綺麗な宮崎の星空をいつまでも残していきたい。</p>
授業内容	<p>①4次元デジタル宇宙ビューワー「Mitaka」を使った星空・宇宙トーク</p> <ul style="list-style-type: none"> －宇宙・地球のお話 －天文工作「星空ランタンづくり」 <p>②デジタル地球儀「ダジック・アース」を使った惑星トーク</p> <ul style="list-style-type: none"> －太陽系の惑星・地球のお話 －天文工作「惑星儀づくり」 －デジタル地球儀の操作体験 <p>③ロケットトーク</p> <ul style="list-style-type: none"> －ロケットの飛ぶ仕組みの解説を交えたサイエンスショー －天文工作「ピンポンロケット」
備 考	<p>対象学年：全学年</p> <p>必要時間：2時間</p>

ふるさと文化学習支援事業 講師紹介用

お名前
渡辺 倫



掲載項目	内 容
プロフィール	<p>渡辺 倫 (わたなべ みち)</p> <p>宮崎市出身 6歳でバレエを始める</p> <p>17歳でロシア国立モスクワポリショイバレエ学校へ留学(2年間)</p> <p>帰国後、東京バレエ団研修生として活動</p> <p>宮崎へ帰郷ご講師・ダンサーとして活動(10年間)</p> <p>2016年6月独立して倫バレエスタジオを開設</p>
子どもたちに伝えたいこと	<p>いろいろなジャンルの踊りがある中で、そのすべての基礎となるバレエ。バレエの歴史を知りながら、外国の文化や美術にも興味を持ってもらいたいです。また、子どもたちの身体に柔軟性が少なくなっていることと姿勢の悪さが気になります。バレエは姿勢をととても大切にする踊りなので、柔軟性を身につけることから正しく美しい姿勢を身につけることを教えたい。</p>
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・バレエの歴史を知る。 ・古典バレエ作品の紹介。 ・ストレッチをすることで柔軟性を高めながら姿勢を整える。 ・バランス感覚を養う。 ・実際にバレエの衣装を間近で見て、触れてみる。 ・トゥシューズというつま先で立つシューズに触れてみる。 ・バレエの脚や腕のポジションを一紙にやってみる。
備 考	